

私たちの活動や意見を仲間
で共有します。
会費は県と日本平和委員会
の活動も支えます。

土浦平和の会ニュース

2023年9月15日 第379号

発行：土浦平和の会

事務局：土浦市烏山2-530-296

HP：//tutiraheiva.web.fc2.com/

着々と進行する住民監視網



政府「土地利用規制法」の新たな指定候補選定 わが町土浦周辺も、6施設が指定候補に 年内にも指定ねらう

今回指定された候補地

(180カ所中、茨城県分)

武器学校 (阿見町)

霞ヶ浦駐屯地 (土浦市右粕)

朝日燃料支処 (阿見町)

霞ヶ浦高射教育訓練場 (阿見町)

航空装備研究所土浦支所 (阿見町)

百里基地 (小美玉市)

浦近隣の4施設が対象にあがっていることを報じましたが、今回の「土地利用規制法」指定候補とほぼ重なっています。

施設を強靱化した上に、周辺の住民を監視し、住民の土地利用を刑事罰付きで制約するという、戦争準備そのものです。今後、地方自治体の意見聴取を経て、年内指定することをねらっています。



(写真) 土地利用規制法案なんとしても止めようと抗議に立つ人たちは
2021年・しんぶん赤旗

9月11日、政府は「土地利用規制法」に基づく指定候補(3回目)として、180カ所を示しました。(しんぶん赤旗が詳報)

これによれば、人口密集地の自衛隊基地が相次いで候補となっています。懸念されている“住民監視”の危険が高まっています。茨城県では土浦市近隣の6施設が対象になっています。

戦争準備の「施設強靱化」とセットで
ニュース4月号(374号)では、安保3文書に基づく「施設強靱化」計画において、土

【危険！土地利用規制法】

土地利用規制法は、国が指定した施設の周辺を「注視区域」に指定し、政府の勝手な裁量で利用の中止を命令・勧告し、従わなければ刑事罰を科するというもの。住民本人の同意なく個人情報「収集」し、個人が監視下に置かれることが想定されます。

昨年の第1回候補選定では茨城県内からの選定はありませんでしたが、今回は含まれることになりました。

自衛官募集/自治体の「名簿」提出問題

土浦は“対象者抽出し閲覧”

(県平和委員会アンケートで判明)

アンケートの結果、①住民基本台帳の閲覧を認めている-3市、②対象者抽出閲覧-6市1町、③対象者情報作成し紙媒体で提供-23市9町1村、④対象者情報作成し電子媒体で提供-1村、となっており、土浦市は②に分類されています。

憲法共同センター次回行動は 9/18

9月街頭アピール行動

憲法9条生かした平和外交を！

9月18日(月・祭日)

午前10時～ ケーズデンキ真鍋店前

思い思いの
メッセージ・フ
ラカードをちっ
ぷり参加ください

ご案内

4年ぶりの「平和の旅」へどうぞ (裏面のご案内)

～紅葉の福島路と福島原発事故被災地のいまを訪ねる旅～

2023年「平和の旅」のお知らせ

紅葉の福島路 ～福島原発事故被災地のま～

共催：土浦平和の会・憲法9条土浦の会



4年ぶりの「平和の旅」です。今回は10年前にも訪れた福島への旅です。

東日本大震災・福島原発事故から12年が経過しました。復旧・復興は進んでいるのでしょうか、被災地は今どうなっているのでしょうか、進まぬ廃炉作業、汚染水問題など原発事故の課題が山積んでいます。そんな中で岸田政権は原発再稼働や新設など原発回帰に大きく舵を切りました。今回の平和の旅では、紅葉の福島路を楽しみ、原発被災地を訪れ、原発や核について改めて考えてみましょう。

東日本大震災・原子力災害伝承館（双葉町）



紅葉の猪苗代



伊藤園ホテル飯坂叶や



実施要領

日程 11月7日(火)・8日(水)

行程 (多少の変更の可能性あり)

◎第1日目(7日)

土浦8:00 ⇒ 猪苗代湖周辺 ⇒ 古関裕而記念館(福島市) ⇒ 飯坂温泉泊(伊藤園ホテル飯坂叶や)

- ・猪苗代湖畔にある野口英雄記念館、世界の手造りガラス25000点展示の世界ガラス館など見学、フードコートで昼食予定。クラフトビール・ワイン
- ・福島市では、数々の名曲を送り出した古関裕而の記念館を見学
- ・宿泊は奥州3大名湯の一つ飯坂温泉

◎第2日目(8日)

ホテル9時 ⇒ 南相馬被災地見学 ⇒ 双葉町大震災・原子力災害伝承館見学 ⇒ いわき市 ⇒ 土浦18:30

- ・11年前に訪れた南相馬小高地区などの被災地を見学、昼食休憩
- ・双葉町にある「東日本大震災・原子力災害伝承館」見学
- ・いわきの海鮮市場で休憩後土浦へ

費用 おひとり 22,000円 (ホテル、バス代、見学科)

募集人数 24名 締め切り 10月10日

申込先 近藤輝男 080-1987-4050
森泉弘子 080-1084-7428

- 行程など多少変更することもあります。
- 集合場所等、旅の詳細については追ってお知らせします。

訃報

小澤 則光さん (元平和の会理事) 逝去 研究者として、職場で地域で幅広く活躍

元土浦平和の会理事小澤則光さんが病氣療養中のところ9月11日逝去されました(83歳)。

小澤さんは長野県生まれ、東京杉並区にあった機械技術研究所に研究者として勤務、つくばに移転(産業技術総合研究所)してからも、職場の民主化や待遇改善に活躍。退職後は土浦平和の会理事、憲法9条土浦の会世話人など地域で平和や9条を守る運動に尽力されました。病

床にあっても奥様の助けを借りながら車椅子で様々な集会や催し物に参加し、参加者を激励するなど、平和や政治革新に心を傾けてこられました。また土浦年金組合新聞に短歌を寄せるなど、文学や詩歌にも造詣の深いところがありました。

ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。
(土浦平和の会)

【平和の会へのおさそいを。「平和新聞」購読も広げましょう】

- 幅広い年代からの加入を勧めましょう。ご家族・ご近所・友人・知人などにお声かけを
- 会費：月額500円、「平和新聞」(毎月5、15、25日発行)：月額593円(送料含)

